

記 載 例

平成 年度 豊かな里山林整備事業(緩衝帯等整備事業)計画地 施業図(実測図)

箇所番号				方位
森林所有者名				
事業実施主体名				
施行地				縮尺 1
林小班		事業内容		
面積(ha)				
(例) <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> </div>				
森林所有者及び事業箇所の地番等の確認				
備考				

注1) 縮尺は、1ha未満は1/1,000、1~5ha未満は1/3,000、5ha以上は1/5,000を基準とする。

- 2) 「箇所番号」は、実施計画書の番号と一致させること。
- 3) 「施行地」「林小班」には該当する地番をすべて記入する。
- 4) 「事業内容」には実施する事業種目を記入する。
- 5) 「森林所有者及び事業箇所の地番等の確認」には、「土地課税台帳で確認済」等記入する。
- 6) 国土調査及び過去の実測図を利用する場合は備考欄にその旨を記入する。
- 7) 除地(1箇所0.01ha以上)があるときは図示する。
- 8) 周辺の地形地物等の特徴を略記する。
- 9) 新たに実測した場合は測量野帳(第4号様式)を添付する。